

財産形成貯蓄変更届(A) (職員福利控)

取扱金融機関名 (職員福利課へ提出)

銀行 金庫 組合 社 支店 殿

人事給与所属コードを記入

部局 教育委員会

フリガナ 氏名 お届印

住所 郵便番号 電話番号 () () -

所属名 所属コード 職員番号

貯蓄の区分

1	財産形成貯蓄(一般貯蓄)	口座番号(保険契約番号)
2	財産形成住宅貯蓄	
3	財産形成年金貯蓄	

所屬長確認印

変更事項

1	中断・再開	該当番号を○で囲んでください。	1 中断 2 再開	令和 年 月 日 から
2	最終預入日 保険払込年齢	新最終預入日 新保険払込年齢	令和 年 月 日 (銀行等の場合)	満 歳 (保険契約の場合) 歳の契約応当月の前月
3	預入金額	新預入金額	給料 毎月 円 000	期末・勤勉 6月 円 000 手当 12月 円 000
4	申告最高限度額	新非課税申告最高限度額	円 0000	開始日 令和 年 月 日 (銀行等の場合) 満 歳 (保険契約の場合) 歳の契約応当日
6	受取回数 受取年数	新受取回数 新受取年数	受取開始日から (銀行等の場合)	(定額) 又は終身 (選増)
7	受取指定口座	新受取指定口座 (本人名義)	銀行 (金庫 組合 郵便局) 支店	普通預金 口座 番号 当座預金 番号

右の申告書もお書きください。→

令和 年 月 日

財産形成非課税住宅貯蓄 (限度額変更・廃止) 申告書
財産形成非課税年金貯蓄

税務署長殿 (取扱金融機関控)

フリガナ 氏名 住所

貯蓄の種別

1. 預貯金
2. 合同運用信託
3. 有価証券
4. 生命保険の保険料
5. 損害保険の保険料

次のとおり申告します。

変更事項	変更前	変更後
最高限度額	百万 千 円	百万 千 円
勤務先	所在地 青森市長島一丁目1番1号 名称 青森県教育委員会	
貸支払の者	所在地 青森市長島一丁目1番1号 名称 青森県 法人番号 2枚目に法人番号を記入してください	
財産形成貯蓄の受入機関	所在地 名称 番号	

※勤務先の長の印は公印を押印してください。↓

※すでに他の店舗等で非課税扱いの申告をしている最高限度額の合計額

事項は事実と相違ありません。令和 年 月 日

1枚目(職員福利課控)及び2枚目(取扱金融機関控)を職員福利課へ提出してください。

☆記入上の注意事項☆

- 1 部分は全て記入・押印してください。
- 2 各取扱金融機関名等を記入してください。
(例)青森銀行新町支店、みちのく銀行青森支店など。
- 3 お届印は契約時の印鑑となります。押印箇所は2枚目、3枚目にもあります。
なお、お届印を喪失等した場合は、届出印の変更手続きが必要です。変更届Bを提出してください。
加えて、金融機関における印鑑喪失手続きが必要な場合がありますので、各取扱金融機関に確認し、所定の手続きをとってください。
- 4 所属コードは人事給与所属コードを記入してください。
- 5 変更しようとする財形貯蓄区分のいずれかに○印を記入し、口座番号(保険契約番号)を記入してください。
口座番号とは「契約の証」(ゆうちょ銀行の場合は「保管証」)に記載されている証書番号のことです。
- 6 所属長確認印(公印)を押印してください。
- 7 複数の財形貯蓄区分の変更を1枚でまとめて届け出ることはできません。
財形貯蓄区分ごとに変更届に記入し、提出してください。